



ONCE UPON A TIME MORE STORIES

平成23年度 ミュゼふくおかカメラ館 春の企画写真展

椎名誠 写真展

「五つの旅の物語 プラス1」

— ひとつひとつの写真には ひとつひとつの物語がある —

平成23年4月2日(土)~6月19日(日)

開館時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
入館料 一般600円、大学生・高校生300円、中学生・小学生100円
※20名以上の団体は2割引 ※土・日・祝日は高校生以下無料
休館日 月曜日、5/6(金)、5/10(火)

主催/財団法人高岡市民文化振興事業団 ミュゼふくおかカメラ館
共催/高岡市・高岡市教育委員会・北日本新聞社・北日本放送・北陸放送
協力/キャノンマーケティングジャパン株式会社・椎名誠写真館



旅先で撮る一枚の写真。
とおりすぎていく他愛のない風景や人々、
でもその一瞬の写真の背景には
どれもそれぞれに沢山の物語がある。

—— 椎名 誠



いつか出したい写真があった。一枚の写真には必ず物語がある。二枚になればもう少し物語がすすむ。その先に、思いがけない話があるかもしれない。その思いに添って2008年に「ONCE UPON A TIME」という大判の写真集を出すことができた。やがてその一枚ごとの写真の物語をもっとひろげていく夢もあった。これが今回の写真展の大きなテーマになった。五つの旅——というふうにまとめたが、一枚の写真をめぐる物語は旅だけでなく、わたしの周辺にもっとたくさんある。だから、いつか、さらにまた別の世界の物語をつくりたい、と思っている。それはきっと「むかしむかしあるところに…」という題名になりそうだ。今回の写真展はそんなあたらしいほくがもっとも熱中するライフワークのスタート点と考えている。

椎名誠写真展 「五つの旅の物語 プラス1」 平成23年4月2日(土)～6月19日(日)



辺境を旅して30年。この度当館では春の企画写真展として、写真家・椎名誠の集大成となる写真展を開催します。一夜の夢のような物語とそれから先の物語。椎名誠のライフワークのスタートとも言える「写真と文章」で表現された今回の写真展は、地球のどこかで見た現実の風景に幻想が入り混じる、まさに「旅の紙芝居」のように続いていく…。椎名誠が描く約120点の写真作品と1点1点に添えられた旅の物語は、一瞬にして私たちを感動と魅力あふれる世界へと連れ出します——。

(財)高岡市民文化振興事業団
ミュージゼ ふくおか カメラ館
FUKUOKA CAMERA MUSEUM
〒939-0117 富山県高岡市福岡町福岡新559
TEL 0766-64-0550 FAX 0766-64-0551
http://www.camerakan.com

開館時間／9:00～17:00(入館は16:30まで)
休館日／月曜日、5/6(金)、5/10(火)
入館料／一般600円、大・高300円、中・小100円
※20名以上の団体は2割引
※土・日・祝日は高校生以下無料

▼交通のご案内



撮影/高橋 昇

椎名誠 (しいな まこと) プロフィール

1944年東京世田谷生まれ。最初に写真を撮ったのは小学校6年生のとき。線路工夫と父親を撮った。ただし父親は後ろ姿だけ(「こんな写真を撮ってきた」に所収)。小説家を本業とし、写真と文章を組み合わせた「写真物語」型式の写真集にこだわりを持つ。1991年からスタートした「アサヒカメラ」3ページ連載は「写真と文章」が一体となったスタイルで、2009年11月号には連載200回を越え、同誌での最長連載となっている。

椎名誠 トークショー&サイン会

平成23年4月2日(土) 14:00～ 参加無料(ただし入館料が必要です)

〈トークショー〉事前申込みが必要です(抽選60名)。

①氏名、②住所、③電話番号、④申込人数(2名まで)を、ハガキあるいはFAXでカメラ館までお申込みください(3月18日(金)必着)。後日、当選された方には入館用ハガキをお送りいたします。

〈サイン会〉事前申込不要です(トークショー終了後に行います)。